

江中

「よいお年をお迎えください」

校長 大地本央仁

早いもので、今年もあと数日となりました。保護者の皆様、地域の皆様方には、平素より本校の教育に対しまして、ご理解とご協力を賜り大変ありがとうございました。本年度も3学期を残すのみとなりましたが、来年も皆様と一緒に江津市の宝である子どもたちを育てていきたいと思っております。それでは、よいお年をお迎えください。

「『生きる』ということ」(江津中学校 人権・同和教育の取り組み)

江津中学校人権集会

11月21日(金)に令和7年度江津中学校人権集会を行いました。本校職員が演じた同和問題に関するロールプレイ(劇)の動画を視聴した後、異学年のグループで、「自分ならどう答えるのか」「この会話の中におかしいところはないのか」を考え、意見の交流をしました。事前に各学年で、人権をテーマにした活動を行っており、差別を自分の身近な問題としてとらえ、自分の生き方を見つめたり、日常の何気ない会話の中に潜む差別心に気づいたりするための大変良い機会となりました。

江津市中学校キャリア教育講演会

江津市の中学校長会では、毎年度、江津市内中学校の全校生徒を対象に、みなさんが「これからどんな未来をつくっていくかを考えるきっかけ」になるよう「江津市中学校キャリア教育講演会」を開催しています。

本年度は、島根県のご出身で、プロ野球選手として長くご活躍され、今も新しいことに挑戦し続けていらっしゃる和田毅さんを講師としてお迎えしました。

演題は、「継続と挑戦が未来に繋がる」です。

同じ島根で育った和田さんが、何を大切に、どんな挑戦をしてきたのか。その話を聞くことで、「未来の自分に大切なことは何なのか」「挑戦するということはどういうことなのか」を考えるきっかけになったと思います。

江津中学校人権講演会

11月26日(水)には源氏螢の会の三浦成人(みうらなりと)様をお迎えして、人権講演会を開催し、心に響くお話をいただきました。三浦さんの体験を通したご講演を聞いて、差別は「どこかにあるもの」ではなく、「私たち一人ひとりの心の中に生まれるもの」だということを改めて考えさせられました。「人を見た目で判断しない自信があるか」という問いかけは、ただ単に「できる」「できない」ということではなく、私たちが人間として生きていくうえでの深い気づきを与えていただいたように思います。

お礼のあいさつの中で、「学んだあとにどう行動するかが本当の意味を持つこと」、「差別やいじめを見て見ぬふりをしないこと」、「理不尽なことに直面したときに勇気をもって声をあげること」、そして、「誰かを傷つける言葉や態度を自分からなくしていくこと」、簡単なことではありませんが、みなさんが一歩ずつ実践してくれるよう生徒の皆さんに伝えました。

三浦さんのご講演は、生徒のみならず、私たち職員にとっても、「自分を見つめ直し、よりよい学校や社会をつくるために何ができるか」を考える大切な時間となりました。

そして、「生きるということは誰にでも与えられた権利」という言葉をしっかりとかみしめ、これからの人生を歩む上での大切な道標にしたいと思います。

本日終業式を迎えました。

終業式で生徒の皆さんに伝えた内容の抜粋を掲載します。

先日のキャリア教育講演会の中で講師の和田毅さんに「継続と挑戦」の大切さを教わりました。もちろん継続は大切なのですが、正しいことを正しい方法で継続することが重要です。和田さんは著書の中でも「練習はうそをつかない」は少しだけ間違っている。」と、正しい練習の継続が大切であるとおっしゃっています。先日、合唱コンクールのあいさつの中でも林修さんが同じ意味のことをおっしゃっていることを紹介しましたね。

ここで大事なことは、あなたが毎日続けていることが本当に正しい方向を向いているかどうか見極めることです。そのためには、様々な価値に触れ、自分の価値観を磨いていくことが大切です。簡単なことではないかもしれませんが、根気強く取り組んでほしいと思います。もし、うまくいかなかった、できなかったとしても誰かのせいにしてたりしないでください。確かに自分以外の人や環境の影響は否定できませんが、それは、相手が解決すべき課題です。人の課題に踏み込んだところで自分の課題は解決しません。さらに、相手や周りのせいにして自分の課題を解決しなければ、自分の成長は止まります。人のせいにとすると楽ですし、解決したように思いがちですが、成長とは、自分の課題を解決することです。

先日の人権講演会「『生きる』ということ」でも「差別」は、そこにあるのではなく、それぞれのひとの心にある」ことを講師の三浦成人さんに気づかせていただきました。

このことと同じで、自分の周りの何かのせいでうまくいかないのではなく、私たちの心の中でうまくいかない何かを作りあげたり、人のせいにしてたりしているのです。その結果、自分の都合の悪いことから逃げたり、不幸せであることを人のせいにしてしまえば、永久に幸せにはなれません。

令和7年もあとわずかです。キャリア教育講演会のあいさつでも言いましたが、毎日が「自分のことをよく知って、将来どんなふうに生きたいかを考え、社会でしっかり生きる力をつける学び」です。

今日お話ししたことは、皆さんだけではなく我々大人も一緒です。新年には皆さんも我々も1日1日が意味のあるものになるような目標を立てたいですね。

ご協力いただきありがとうございました。

先日は、学校評価にご協力いただきありがとうございました。いただいたご意見を真摯に受け止め、これからも「四方よし」の学校をめざします。今後の学校運営協議会でも話題に出し、委員の皆様にご意見を伺ったうえで、学校経営に生かしていきたいと考えております。

生徒会選挙が行われました

12月3日(水)に生徒会役員選挙立会演説会・投票が行われ、翌日に生徒会の会長と副会長の認証式を行いました。12月23日(火)には、本部会や委員会の役員の委嘱式があり、新生徒会が始動します。リーダーとして生徒会を支えた3年生の皆さん、大変お疲れ様でした。